

KITAGIN NEWS RELEASE 2024

2024年7月3日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社 アライバル～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社アライバル（代表取締役 佐藤淳二）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社 アライバル
所在地	〒981-1243 宮城県名取市高館川上字五性寺 37 番地
代表者	代表取締役 佐藤 淳二
業種	建設業

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：菅原） TEL：080-5125-4082

企業概要



株式会社アライバル

代表取締役 佐藤 淳二

(所在地：宮城県名取市)

当社について

当社は、宮城県名取市に本社事務所を置き、2015年に設立。店舗改装や建物改修、駅施設内の新築・改装、病院改修などに付帯した土工・コンクリート工事や解体工事をメイン事業としている企業です。

★安全を第一に考え実行する★到着地は新しい出発点★家族に喜ばれる会社作り
これら3つの信念を掲げ経営しております。

当事業においては産業廃棄物がつきものであり、法令に基づき取扱いが厳格に定められております。法令を遵守し、よりキレイに、より環境にやさしく、SDGsを意識した取組みを通して、より持続可能な地域経済活性化への貢献を目指して参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	再生可能エネルギーの活用、大気汚染の防止、廃棄物の3Rの推進
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、コミュニケーションの促進、女性活躍の推進
地域社会への貢献	寄付活動、従業員のボランティア支援、地域金融機関との連携
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、情報セキュリティ対策、BCPの策定

株式会社アライバル SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年7月3日
株式会社アライバル
代表取締役 佐藤 淳二

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境関連の法令遵守はもちろんのこと、地球環境に配慮した取り組みとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

▼ 目標・取り組み内容

- ・事業所内にソーラーパネル（自家消費型）を設置
- ・ハイブリット重機・社用車として電気自動車を導入
- ・2023年度比で廃棄物のリサイクル率70%を目指す



従業員の働きがい

ES向上と将来を担う人材の育成、ワークライフバランスを意識した経営を目指します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・定期健康診断や再検査の受診率100%。
- ・従業員からの意見の件数が昨年より増加
- ・女性社員の採用



地域社会への貢献

地域からの事業理解を図るため、地域への気配りを行い、地域支援活動を積極的に行います。

▼ 目標・取り組み内容

- ・寄付活動の継続
- ・地域の清掃活動実施します
- ・金融機関の融資を活用しSDGsを考慮した原材料や設備・燃料の購入



コンプライアンス・ガバナンス

「安全と安心をなによりも優先させる行動」の実践による信頼とコンプライアンス意識の向上を図ります。

▼ 目標・取り組み内容

- ・重大事故の撲滅と行政指導件数ゼロ
- ・個人情報漏洩事故ゼロ
- ・防災用品の備蓄と緊急時連絡体制の整備



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】